

東京理科大学 研究推進機構 総合研究院  
界面科学研究部門 2019 年度報告会

(2020 年 3 月 16 日・東京理科大学神楽坂キャンパス 211 教室)

Annual Symposium 2019, Division of Colloid and Interface Science (DCIS),  
Research Institute for Science and Technology (RIST), Tokyo University of Science (TUS)

16th March 2020, 10:30 - 17:45 at Lecture Room 211, Kagurazaka Campus

10:30-10:40 開会あいさつ  
酒井 秀樹 (界面科学研究部門 部門長)

10:40-14:40 部門メンバーによる研究報告

座長：橋詰峰雄

10:40-10:50 高濃度エタノール水の泡沫安定化  
酒井 健一 (理工学部先端化学科)

10:50-11:00 炭化水素鎖とフッ化炭素鎖を有する光応答性界面活性剤の溶液物性  
齋藤 典生 (工学部工業化学科近藤研究室)

11:00-11:10 界面活性剤溶液の可逆的粘度変化を利用した流れ制御の基礎研究  
小川 祥平 (工学部機械工学科石川研究室)

11:10-11:20 エダラボン酸化反応のシクロデキストリンによる速度論的抑制  
弘重 諒介 (薬学部生命創薬科学科後藤研究室)

座長：近藤剛史

11:20-11:30 水溶性 dendrimer の大量合成および分子カプセルへの応用  
青木 健一 (理学部第二部化学科)

11:30-11:40 糖認識部位を最表面に有する高分子微粒子の調製と糖応答性制御  
小松 周平 (基礎工学部材料工学科菊池研究室)

11:40-11:50 湿潤状態の多糖複合フィルムの構造強化  
橋詰 峰雄 (工学部工業化学科)

11:50-12:00 脂質二分子膜の構造・物性に及ぼす生体由来界面活性物質の影響  
— 巨大一枚膜リポソーム(GUV)を細胞モデルとして —  
酒井 秀樹 (理工学部先端化学科)

12:00-13:30 昼休み (運営委員会・神楽坂キャンパス 243 教室)

座長：青木健一

13:30-13:40 イオン液体の電子構造の成り立ち  
金井 要 (理工学部物理学科)

- 13:40-13:50 高秩序な有機半導体分子間界面の結晶構造および電子状態  
中山 泰生 (理工学部先端化学科)
- 13:50-14:00 ポリエチレングリコール誘導体・アルカリ金属イオン誘導体を含む分子性ナノ  
多孔質結晶への自己組織化  
田所 誠 (理学部第一部化学科)
- 14:00-14:10 FM-AFM を用いた水/グラフェン界面の観察  
渡部 誠也 (工学部機械工学科佐々木研究室)
- 座長：中山泰生
- 14:10-14:20 自走コロイド粒子系の示す集団自走パターン  
住野 豊 (理学部第一部応用物理学科)
- 14:20-14:30 スクリーン印刷ダイヤモンド電極における薬剤の高感度検出  
近藤 剛史 (理工学部先端化学科)
- 14:30-14:40 精密白金クラスターの自動車排ガス処理触媒への応用  
根岸 雄一 (理学部第一部応用化学科)
- 14:40-14:50 紫外線照射と溶剤処理による異方性コロイド粒子の新規作製法  
河合 武司 (工学部工業化学科)
- 15:00-17:35 招待講演
- 座長：酒井健一
- 15:00-15:45 分散凝集における表面間力：DLVO, non-DLVO and beyond DLVO  
石田 尚之 (岡山大学大学院自然科学研究科)
- 座長：河合武司
- 15:55-16:40 有機配位子保護金クラスターの機能応用  
～発光、触媒、センシング、およびバイオメディカル～  
川崎 英也 (関西大学化学生命工学部)
- 座長：酒井秀樹
- 16:50-17:35 機能性高分子粒子の界面吸着現象に基づくソフト散体材料の創出  
藤井 秀司 (大阪工業大学工学部)
- 17:35-17:45 閉会あいさつ  
河合 武司 (界面科学研究部門 前部門長)
- 18:00-19:30 意見交換会 (神楽坂キャンパス 8号館学食)